

THE RACING PIGEON

7

2019 JULY

Vol. 724

レース鳩



令和元年度 協会 タイトル受賞者発表

特集 / 令和元年度 北陸ブロック連盟稚内GNレース 密着ルポ
2019年 関東三大長距離レース ベストテン座談会



令和元年度 北陸ブロック連盟 稚内GN201羽中総合優勝

(実距離 1029.687K / 分速 539.984m)

“ジャッコ二世号”

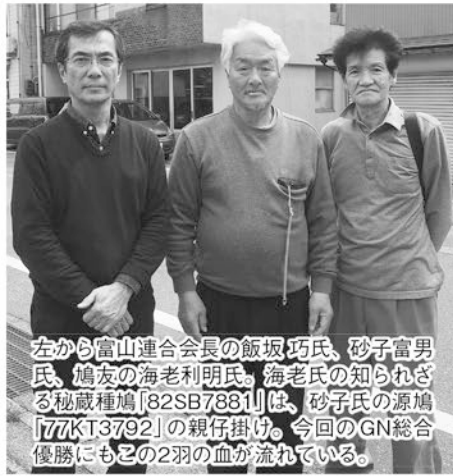
17RA02514 B ♀ 砂子富男鳩舎(北陸北・富山連合会)作翔

* 18年北陸ブロック連盟GP396羽中総合35位

令和元年度 北陸ブロック連盟
稚内GN201羽中総合優勝

「ジャッコ二世号」
17RA02514 B ♀ 砂子富男鳩舎 作翔

- ▶ 14RA00261 B 海老利明 作
- 源鳩「77KT3792」の直仔「82SB7881」の近親直仔/GN8位、GP9位
- ▶ 02RA08862 BC 海老 作翔 会長賞
- ▶ 06RA08539 BC 海老 作翔
- 08年北陸ブロック連盟CH総合優勝
衆議院議長全国最高分速
- ▶ 09RA08100 BC 砂子富男 作翔
GP12位、16位、58位、88位
全兄弟/北陸ブロック連盟GP総合優勝(下掲)、2位、5位他
- ▶ 03RA10824 BC 砂子 作 ゴールデンペアのみ
- 源鳩「77KT3792」&「82SB7881」の重近親
- ▶ 02RA08910 BC 砂子 作 ゴールデンペアの♀
浅野文男 作(ルーテンツ系)×
(源鳩「77KT3792」の直仔「82SB7881」×同孫)



左から富山連合会長の飯坂巧氏、砂子富男氏、鳩友の海老利明氏。海老氏の知られざる秘蔵種鳩「82SB7881」は、砂子氏の源鳩「77KT3792」の親子掛け。今回のGN総合優勝にもこの2羽の血が流れている。

表紙
の
鳩

富山鳩界に今も生きる「対稚内」の絶対的銘系

砂子版三宅稚内系、ゴールデンペアの孫鳩&源鳩の近親鳩が

北陸ブロック連盟稚内GN総合優勝を達成！

砂子富男鳩舎(富山連合会)

13年北陸ブロック連盟GP総合優勝
09RA03000 B ♀
砂子富男鳩舎作翔



三宅稚内系なくして
稚内帰還は難しい

富山鳩界では稚内GNで勝利を収める、あるいは帰することが最高のステータスである。ゆえに「対稚内」の銘系が複数存在しているわけだが、その全ての祖ともいえる伝説的超銘鳩をご存じだろうか。

三宅稚内号。西日本稚内GN初代王者であるこの1羽は、富山のレジエンド・三

宅英明氏が作翔し、並河ラインAの源鳩「7807」の他、岩田系、ビクター・ロビンソンで構成。三宅稚内号の直仔、兄弟で形成されたいわゆる「三宅稚内系」は、稚内からのレースにおける爆発的な活躍率から「この系統なくして稚内を帰すことは難しい」とまで言わしめた、まさしく富山の絶対的銘系である。

砂子富男氏は、この「三宅稚内系」をベースに鳩作りを行い、30年以上愛用している。中でも「三宅稚内号」の全兄弟の代落ちにあたる「77KT3792」(*稲本実則鳩舎作翔/稚内GN4回記録)からは海老利明氏の形成した「海老稚内系」の秘蔵種鳩「82SB7881」(*稲本実則鳩舎作翔/77KT3792×娘)、藤井直将氏の下で「稚内チャチャ」(*03年北陸ブロック連盟GN総合優勝)と「C Hライアン」(*00年北陸ブロック連盟CH総合優勝)を生み出した「ボス015」(*82SB7881の直仔)が誕生。スーパーエクセレントビジョン認定鳩を2羽輩出させた及川茂氏の銘種鳩「海老ハチマキ号」もその直系だ。このような基礎鳩級

のブリーダーを複数羽作り出されて

いることは知る人ぞ知る話であり、また前述の「82SB7881」は、後に砂子氏の種鳩に迎えられ、源鳩以上にその地位を確立させている。

そして今春、「82SB7881」經由の源鳩の血から北陸ブロック連盟稚内GNの総合優勝鳩が砂子氏にもたらされた。道中雨に見舞われたため「3日目決着」という超ハードな一戦を制したヒロインは、源鳩の直仔「82SB7881」の重近親鳩で、異種同系交配で作られている。「対稚内」に向けて純度が非常に高いため、鳩体もまた超長距離バードのそれ。しかも源鳩の近親である母方祖父の「03RA10824」と「02RA08910」のペアは、砂子版「三宅稚内系」アタリ配合といたところで、13年のGP総合優勝を筆頭に活躍鳩を量産。今回のGNで3日目に帰り総合4位に入賞したレーサーもこのゴールデンペアの直系だ。「82SB7881」という点で絞れば、総合2位入賞鳩にもこの銘血が流れており、結果、3日目に帰還した4羽中3羽が砂子氏の源鳩ラインというわけである。

果たしてこの帰らないGNで「三宅稚内系」バードがここまで成果を残したことは、改めて「GN」血統であること、そして「この系統なくして稚内を帰すことは難しい」という伝説が、半世紀以上経った今でも富山鳩界に生きている、ということ